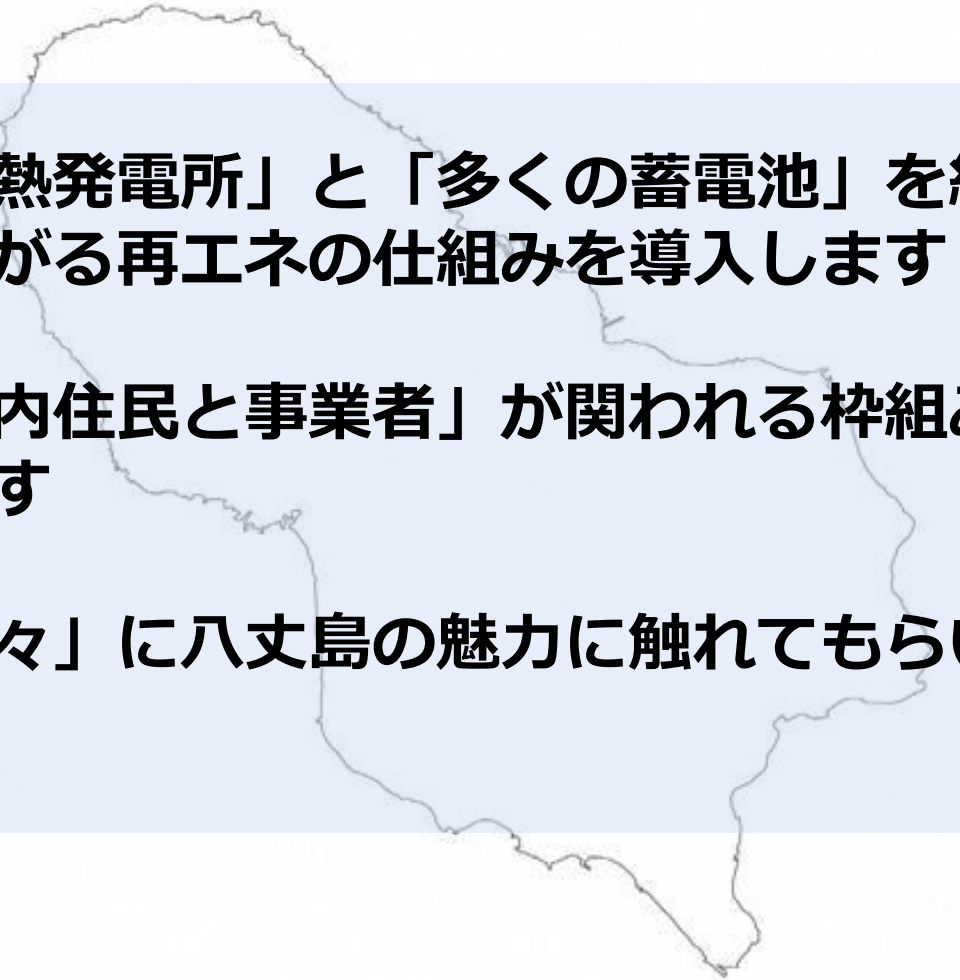


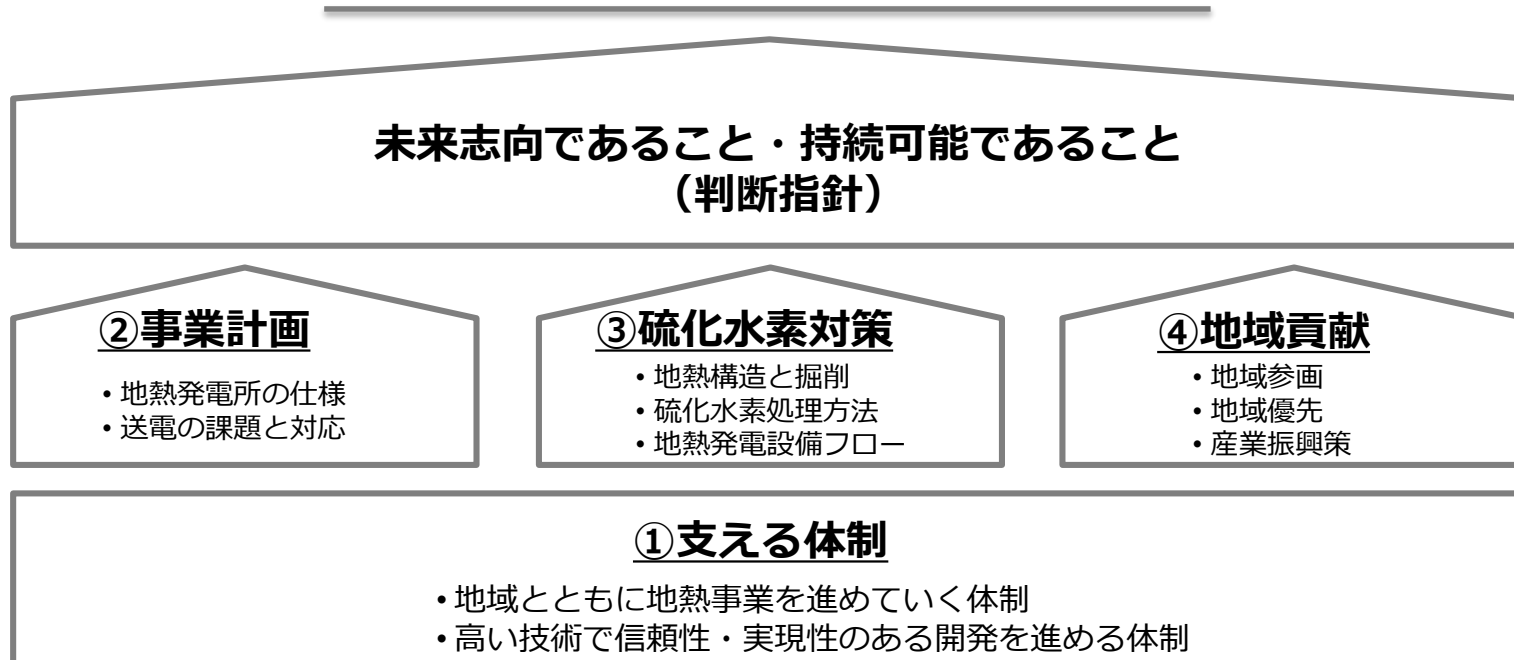
公募におけるオリックスの企画提案

八丈島が再エネの島として未来に誇れる魅力ある豊かな島を実現していくために以下を提案しました。

- 
- 「大きな地熱発電所」と「多くの蓄電池」を組み合わせることで未来につながる再エネの仕組みを導入します
 - 「多くの島内住民と事業者」が関われる枠組みのなかで事業を進めます
 - 「多くの方々」に八丈島の魅力に触れてもらい、来島してもらいます

提案の構成・地熱発電所の仕様

提案の構成



地熱発電所の仕様

事業地	八丈町中之郷2872	硫化水素対策	全量地下還元
発電出力	(発電端) 4,444kW	周波数調整対応	蓄電池活用 (供給側)
	(送電端) 3,800kW	夜間余剰電力対応	蓄電池活用 (需要側)
方式	シングルフラッシュ (蒸気利用)		

硫化水素対策の基本方針

硫化水素対策は以下の基本方針に則り、設備および体制等の詳細を検討しました。

■ 基本方針①「設備設計面の対策（ハード対策）」

発電所設備外への硫化水素の放出を行わないようにします

■ 基本方針②「設備運用面の対策（ソフト対策）」

硫化水素の放出がない設計ですが、不測の事態に備え、硫化水素漏洩時に早期に検知・対応可能な体制を構築します

■ 基本方針③「情報開示および意見交換」

硫化水素のモニタリング情報を提供するとともに、地域のご意見・要望を踏まえ、適宜、必要な改善を図ります

地域貢献の基本方針

地域貢献は以下の基本方針に則り、施策や提案を検討しました。

■ 基本方針①「地域が参加する再エネモデルの構築」

地熱事業に多くの方が参加できる再エネモデルを構築してエネルギー自給率の向上を目指します

■ 基本方針②「地域を優先」

地熱開発や運営に関する業務は可能な限り地域事業者を優先して委託します

■ 基本方針③「地域とともに振興策を検討」

オリックスのノウハウを含めて地域と意見を交わして地域の求める振興策を検討します

地熱事業連絡会

八丈島における地熱事業に対する住民の意見を頂戴する場として、地熱事業連絡会を設置します。オリックスが設置をし、八丈町の進行のもと、地域住民の皆様のご意見を反映させていく仕組みとなります。基本形態は下図の通りですが、議事によってはその当事者となり得るオブザーバーの方々にも地熱事業連絡会に加わっていただいております。

